

# “幻の銘茶”と うたわれた



## ま<sup>ん</sup>ど<sup>こ</sup>ろ 政所茶で和紅茶を楽しむ ～手摘みから製茶まで～

2014年7月20日(日)8時30分～16時

**参加費 3,500**円(体験・昼食・茶菓子・できた紅茶・保険代)  
\*政所までの交通費は除きます



豆まめ ご飯(昼食イメージ)



1時間ほど、お茶つみ体験



休憩には政所のおいしい冷茶を  
いただきます！



昼食は喜花工房のおいしい  
「豆まめ ご飯」です！



紅茶を手づくりします！



できた紅茶を  
味わいましょう

申込み・問合せ

西堀榮三郎記念探検の殿堂

<http://tanken-n.com>

滋賀県東近江市横溝町419

電話:0749-45-0011 FAX:0749-45-3556

メール: [tanken@city.higashiomi.shiga.jp](mailto:tanken@city.higashiomi.shiga.jp)

# “幻の銘茶”と まん どころ 政所茶で和紅茶を楽しむ うたわれた ～手摘みから製茶まで～

滋賀県は琵琶湖の東部、鈴鹿山系の溪谷に位置する東近江市政所町は、『宇治は茶処、茶は政所』と詠われた茶処です。室町時代、鈴鹿山脈を源流とする愛知川の水の恵みと霧の作用に薬用効果を見出したところから茶の栽培が始まったとされています。山肌の傾斜地に植えられた茶の木は地中深くまで根をはる、現在では希少品種となった「在来種」で、雪の重みにも枯れません。地形の関係で日照時間が短いこともあり、芳香と喉越しのよい高級茶葉として珍重されてきました。

今回は、二番茶を摘み取り、和紅茶に挑戦します。また、既に製茶された今年美味しい新茶や番茶と味を比較しながら、一本の茶木からいく通りもの味を生み出す茶の不思議を楽しみます。



スケジュール	※あくまで予定です
8:30	永源寺支所に集合 ※土日運休のため八日市駅からのバスはありません
8:30~8:45	本日のスケジュール等の説明
8:50	ちよこっとバス政所線(200円)に乗り、政所へ移動(9:22着)
9:30~10:30	お茶摘み体験(ひたすら作業に専念しましょう)
10:30~11:00	休憩(冷たい政所茶/番茶でのどをうるおしましょう)
11:00~12:00	茶葉もみ体験(はじめは弱く、しだいに強く1時間ほどもみます)
12:00~13:00	昼食休憩 ※この間に、1時間ほど発酵させます
13:00~14:00	茶葉の乾燥作業(甘い香りがして、茶葉が黒っぽくなったら完成です)
14:00~15:00	政所茶 (できたてほやほやの紅茶と、喜花工房の美味しい煎茶と番茶を飲み比べながら、政所茶について語り合います)
15:24	ちよこっとバス(200円)に乗り、永源寺支所まで戻ります(15:56着)

**参加費** 3,500円(体験・昼食・できた紅茶・保険代)  
\*政所までの交通費は除きます

**募集定員** 15名(先着順)

**場所** 政所・喜の花工房 **講師** 川上喜代美氏

**持ち物** 作業しやすい服装(必要な人は着替え)  
帽子・エプロン・タオル・筆記用具  
小雨の時はカッパ

**申し込み** 住所、氏名、生年月日、性別、連絡先を  
下記の探検の殿堂までお申込みください。  
※保険加入に必要な情報です

**申込み・問合せ**

**西堀榮三郎記念探検の殿堂**

<http://tanken-n.com>  
月曜、祝日の翌日休館

滋賀県東近江市横溝町419

電話:0749-45-0011 FAX:0749-45-3556

**集合・解散場所**

**永源寺支所前**

東近江市山上町1316

※政所には広い駐車スペースがありません。集落の迷惑にならないよう、自家用車は支所に駐車して移動します。

